



介護職



徳島新聞富田専売所 徳島市富田橋4丁目6-4 電話0120-44-6106

👉 お仕事に役立つ3つのポイント

①地域欄

近年高まる、介護福祉業による地域活性化に関連した広告や記事掲載があれば、職場環境や改善のヒントも得られる。地域の自然に関連したイベントを通じてのお客様との交流例を知ることができる。

②エンタメ欄

いま流行っているニュースをチェックして、お客様に外の世界で起きていることとお話するなど、日常生活以外での興味を喚起することができるため。また「情報とくしま」の欄からも、最新のイベント情報などを得ることで会話に取り入れて、お伝えできる。

③まわしよみ新聞の出前講座

徳島新聞を使って、表現力の向上とともにお客様との交流に活用できるワークショップである”まわしよみ新聞”の出前講座を活用し、介護福祉の現場で高齢者、障害者、お子様などと交流する際にも効率的に取り入れることができる。



🗨️ 具体的な徳島新聞活用術

■介護現場、施設にまつわる問題解決のご提案に活用

徳島新聞には様々な介護現場や福祉施設に関する話題が詳しい解説と共に載っているので、お客様目線のご提案をまとめるヒントにしている。



■健康面でのケアに関連するヒントを得ることに活用

介護士として知っておきたい、簡単な健康面のケアのポイント。医者ではないためアドバイスも限られるものの、医療関係者による頭や体の体操記事を活用することによってお客様が求めている情報を提供できる。そのため、健康ケア関連情報のチェックは欠かせない。



■幸せ記事で喜び共有

介護施設、介護福祉でトピックとして表彰された記事などの中には、お客様と共に喜べる情報もある。お客様の生活に活力をもたらすためにも、介護士としては相手に寄り添うような気持ちも必要。お客様との会話も発展するため、一緒に喜べる幸せ系記事を活用。

👍
こんな活用法いかがですか？

介護職は顧客の問題解決とともに、日常的な活動の支援とケースによっては自立を促すことを目的としています。介護によって顧客の生活の価値を高め、顧客の生きる活力を高めることを目指しています。

介護という形の無いサービスを提供する上で、いかに真剣に對話をしていくか、また接点を見つけて、適切な支援をおこなっていくかを積極的に築いていきます。



所長ひとこと

所長 七田伸也

